

【オリコンサル指定管理「瀬戸屋敷」に交流拠点 地域ブランドの向上を目指す新たな舞台に】



地域ブランドの向上  
目指す新たな舞台に  
オリコンサル指定管理  
「瀬戸屋敷」に交流拠点  
オリエンタルコンサルタン  
ツは、神奈川県開成町の地域  
活性化に向けた取り組みの一  
環として、指定管理者となっ

ている古民家のあしがり郷  
「瀬戸屋敷」に新たな地域交  
流拠点施設「atelier  
hacco」を開設し、6  
日にオープニングセレモニー  
を開いた。

この施設は、開成町が北部  
地域の活性化の拠点機能強化  
のために農産物直売所、調理  
場、加工場の機能を有するハ  
ード整備を行い、オリエンタ  
ルコンサルタンツがこれまで  
展開してきたソフト事業を継  
続的に発展させていくこと  
で、単なるショップではない  
工房という意味の「atelier  
hacco」として、  
地域ブランドの価値向上を目  
指す新たな舞台となる。

オープニングセレモニーに  
は府川裕一町長と吉田敏郎町  
議会議長を始め、町役場の幹

部やオリエンタルコンサルタ  
ンツの野崎秀則社長ら同社関  
係者、それに地域住民も数多  
く参加し、テープカットを行  
い、写真、新たな拠点の完成  
を祝った。

同社は2017年から瀬戸  
屋敷の指定管理者となり、こ  
とし4月から2期目の運営に  
着手した。1期目では神奈川  
県の未病改善プロジェクトと  
して、東農大醸造科学科と同  
社子会社の瀬戸酒造店が連携  
して「はっこう大作戦」を実  
施。発酵をテーマに地域の農  
産物と地域住民をつなぐ取り  
組みを行ったほか、同屋敷に  
ホタルの飼育施設を整備し、  
地域と連携して地元のホタル  
再生を成功させるなど、さま  
ざまなソフト事業を展開して  
いる。